



刈りなど、さまざまな課題や悩みが話されました。私も以前に5年間ほど自治会長をしていました。大変なこともありましたが、住民から頼りにされて、やりがいも感じていました。

自治会活動の役割は、子どもや高齢者の見守り、災害への対応、生活環境の改善など多岐に渡っています。そして今、コロナ禍で自治会活動の維持が重要となり、地域内の「共助」の必要性が高くなっています。

11月に市内を9地区に分けて、自治会長との懇談会を開きました。昨年からのコロナ禍で、さまざまな行事が中止になり、自治会長の皆さんは地域の絆を維持することに苦労しています。

懇談会では、自治会役員の確保、空家の増加、道路の草



▶古巻・豊秋地区の自治会長との懇談会

「人の世話にはならないし、役員が回ってきて面倒だから自治会に入らない」という人がいると聞きます。しかし、地域社会は共に支え合うことで成り立っています。社会は、自治会に限らず、消防団や交通指導員、民生委員など、さまざまなボランティアでの活動に支えられています。

私は、市長の仕事を大きな「浜川市自治会」の会長のように思っています。市民の皆さん一人一人が、地域社会の構成員であること、共に助け合うことの必要性を意識し、改めて自治会の役割を考えてみてください。

今年も師走になりました。コロナ禍に負けず、良い年をお迎えください。